

名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻環境・安全マネジメント講座

助教公募要領

1	募集件名	助教の公募	
2	所属	大学院環境学研究科 都市環境学専攻 環境・安全マネジメント講座	
3	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等）]	
		<p>・建築・都市デザイン教育を通じて人間活動の視点に立った都市環境のマネジメントに関する専門教育。具体的には、建築史・意匠、建築計画、または建築設計分野の教育研究、それらの成果を活かした社会連携と国際交流を担う。</p> <p>特に以下の3点。</p> <p>①環境学研究科の文理融合型実践的研究拠点形成のため、フィールド学に基づいた手法による研究の展開。</p> <p>②パリ・ヴァル・ドゥ・セヌ国立高等建築学校、天津大学建築学院、名古屋大学の3大学合同国際設計ワークショップの継続実施を含む国際交流、国際共同教育事業の推進。</p> <p>・担当授業科目</p> <p>[大学院] 建築・都市設計実習1・2、建築デザイン実習、歴史環境デザイン実習など実習科目のいずれかと、環境・安全マネジメントセミナー。</p> <p>[学部] 空間設計工学および演習第1・2、建築設計および演習第1・2、総合設計および演習第1・2などのいずれか（複数）。</p>	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区
		[募集人員]	助教・1名
		[着任時期]	2024年8月1日（以降の早い時期）
4	募集研究分野	大分類	工学
		小分類	建築史・意匠、または、建築計画
5	勤務形態	常勤 任期5年。1回に限り任期2年の再任が認められることがある。	
6	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <p>1. 博士またはPh.D.の学位を有する者、あるいは、着任日までに博士またはPh.D.の学位を取得できる見込みがある者。</p> <p>2. 建築史・意匠、建築計画、または建築設計に対しての深い知識を持ち、これらいずれかの分野に関する教育および研究について熱意を持って遂行できること。特に、大学院と学部の建築設計科目を担当できること。</p> <p>3. 研究科が進める文理融合型の持続性学プロジェクト、安全・安心学プロジェクトに関わる研究に意欲があること。</p> <p>4. 研究科が進める国際交流、特にパリ・ヴァル・ドゥ・セヌ国立高等建築学校（ENSAPVS）、天津大学建築学院、名古屋大学の3大学合同国際ワークショップをはじめとする国際交流事業に積極的に参加できること。</p> <p>5. 設計実務の経験、留学経験（日本の大学への留学を含む）、海外大学等との国際交流事業への参加、国際交流事業の運営に関わった経験があれば評価する。また、</p>	

		日本語および英語による教育（特に建築設計科目）に対応できることが望ましい。
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。 http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm ・給与は本学において定める年俸制とする。
8	応募期間	2024年2月9日～2024年3月31日（消印有効）
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書（連絡先電話番号およびメールアドレスを明記） 2. 研究業績（審査付き論文，国際会議論文，その他発表論文等）や教育実績（授業担当等）、建築計画・設計等の業績（実務経験、計画・設計作品、社会活動、受賞歴など）のリスト 3. 主要論文別刷（主要なもの3点以内、コピー可）、教育実績及び建築計画・設計等の業績に関する資料（主要なもの3点以内） 4. 現在までの研究概要（1,500字程度） 5. 就任後の教育・研究と国際交流事業、社会貢献などの活動に関する抱負（1,500字程度） 6. 応募者について問い合わせることのできる専門家2名の氏名と連絡先 7. 上記の書類をPDFファイルで作成し、それを収納した電子媒体（USBメモリ、またはCD-Rなど）を応募期間内に以下へ郵送。紙媒体での提出は不要。 〒464-8601 名古屋市千種区不老町1 名古屋大学 ES 総合館 509 室 名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻 建築学系長 小松尚 宛 電話 052-789-4655 Email: c42719a@cc.nagoya-u.ac.jp <p>なお、上記の1)履歴書,2)研究業績や建築計画・設計等の業績のリストは名古屋大学が定める所定の書式にて作成すること。この書式は、次のURLよりダウンロードできる。http://www.env.nagoya-u.ac.jp/jobs/index.html</p> <hr/> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上、面接を実施する。 ・面接実施者については、電話で連絡を行う。面接の実施予定時期は2024年4月20日、27日、28日である。
10	みなし輸出について	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員の機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募への応募の際には「類型該当判断のフローチャート」に基づく「特定類型該当性の自己申告書」（様式1）の提出が必要となります。フローチャートや特定類型該当性の自己申告書は以下からダウンロードしてください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/crZF5oLL7f5KPbN なお、採用が決定した場合は、「誓約書」の提出が必要になります。
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。

	<ul style="list-style-type: none">・面接に要する交通費は支給しません。・本講座は、環境学研究科都市環境学専攻建築学コース及び工学部環境土木・建築学科、全学教育を担当します。・問合先：名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻建築学系長 小松 尚 電話：052-789-4655、Email：c42719a@cc.nagoya-u.ac.jp
--	---